

労山全国連盟 メールニュース

発行：日本勤労者山岳連盟 メディア局

2017年1月27日 第28号

▲△1：「田部井淳子さんを送る会」に1400人

韓国登山界からも3名が参列、会終了後、労山事務所を訪問

労山の顧問だった田部井淳子さん（享年77歳）が去年10月に亡くなり、その「送る会」が12月18日午後に東京都世田谷区の昭和女子大学グリーンホールで行われました。主催したのは田部井さんをよく知る人たちが作った世話人会で、代表は日本山岳協会顧問の神崎忠男さん。会は2部構成で行われ、午後1時から第1部では田部井さんにゆかりの深かった600人が参列（写真）。故・田部井淳子さんのご主人（田部井政伸さん）から、家族を代表してのごあいさつをいただきました。大きなホールは後ろまで満員で、マスコミの取材も多数、詰め掛けていました。労山からも浦添理事長、花村・石川副理事長、川嶋事務局長、今野理事が参列し、遺影に献花しました。第2部は一般からの800人が参列し、田部井さんとの別れを惜しましました。



この会には、韓国登山界からも田部井さんを知る3名が駆けつけました。アジア山岳連盟会長のイ・インジョン（李仁禎）会長、同ペ・ギョンミ事務局長（女性：通称クリスティン）、韓国山岳会のチョン・ギボム（鄭基範）会長です。3人は「送る会」が終了したあと、引き続き労山全国連盟事務所を訪問。当日、事務所1階で会議中だった全国女性委員会のメンバーと記念撮影（右写真）をおこ



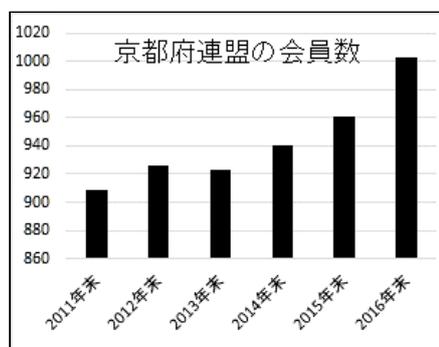
ない、事務所内を一回り見学した後、近くのお店で労山三役と会食し、懇親を深めました。通訳はペ・ギョンミさんと花村さんが英語で行いましたが、イ会長もチョン会長もけっこう日本語が話せました。3人は翌日、日本山岳協会や日本山岳会にも表敬訪問を行いました。

**▲△2： 労山全国連盟事務所の新しい職員 小池 藍（こいけ あい）です。
よろしくお願ひします。**

昨年のメールニュース第 26 号（2016.10.7）でお知らせしましたが、渡辺明（わたなべあき）さんに続いて小池藍（こいけ あい）さんが1月から全国連盟事務所で勤務しています。これは大東伸枝さんと桑村昌子さんが、2月末で定年退職することにもなう措置です。小池さんは現在、「新特別基金」や「会計事務」を担当しています。今後、よろしくお願ひします。

**▲△3： 京都府連盟の会員数 念願の1000名を突破！
創立 50 周年事業 組織拡大で有終の美を飾る**

京都府連の会員数は2011年が908名、2014年には940名、2015年に960名と増加の一途をたどってきましたが、ついに2016年11月末時点の調査で念願の1,000名を突破しました。府連盟はこれまで組織拡大担当者交流会を開催し、10月～11月を組織拡大強化月間に指定して取り組んできました。また、教育遭難対策・女性委員会・ハイキング委員会・青年委員会など専門委員会でも公開山行や公開講座を開催して、会員拡大を目指してきました。所属する山岳会・ハイキングクラブ19団体も、それぞれ可能なところから独自の公開山行や一般向けの公開講座を実施してきて、そうした取り組みが実を結びました。京都府連盟は昨年、創立50周年を迎えましたが、この事業でかけたスローガン「足あと残そう、明日に向かって新たな『峰』へ!」のもとに実施してきた一連の取り組みが、念願の1000名達成の原動力となったといえます。



**▲△4： 登山時報 投稿写真を募集します
みてみて！ あなたの自慢の一枚をおくってください。**

今年（2017年）4月から、「登山時報」では会員の皆さんによる投稿写真のコーナーを始めます。あなたの「自慢の一枚」を登山時報あてに送ってください。毎月誌面（カラー）で紹介します。登っている人が写っているものであれば、国内外、ジャンルは問いません。応募要項は次のとおりです。

①写真データ1点（カラー、データは縮小しない）、②山行の概要200文字以内、③撮影者と撮影場所、④写っている登山者名、⑤撮影年月日、投稿者の氏名・住所・電話番号を記載して <tozanjiho@jwaf.jp>にお送りください。

たくさんのお投稿をお待ちしています。

▲△5：第51回六甲全山縦走大会のお知らせ 兵庫県連主催 3月12日(日)開催

労山兵庫県連が主催し、毎年3月第2日曜日(3/12)に開催される六甲全山縦走大会は、51回目を迎えました。この大会の特徴は、六甲連山45kmのロングコースを定められた時間内に歩き、ゴールしなければならないことです。参加する醍醐味(だいごみ)は緊張感とそれを達成した時の感動にあります。神戸の背後に延々とつながる六甲山地の山並み。全縦コース(45km)以外にも、半分だけ歩く西コース(24km)、東コース(27km)もあります。大会実施要項などはこちらのホームページからご覧いただけます。なお、参加申込締切日は1/31です。

<http://outdoor.geocities.jp/rokkozenjyu/>

昨年の第50回大会の様子は、こちらから見るができます。

http://outdoor.geocities.jp/rokkozenjyu/51data/50_zenjyu_photo.pdf

▲△6：第3回「吉備路の山 全山縦走大会」 3月19日に開催

岡山県の山35kmを歩きとおす第3回「吉備路の山 全山縦走大会」が3月19日に開かれます。この大会は守屋益男・前労山全国連盟会長を委員長に、労山岡山県連のメンバーを中心につくる実行委員会が主催し、今年で第3回を迎えます。

全山縦走コースはJR吉備線(愛称桃太郎線)の服部駅(岡山県・総社市)をスタートして、吉備津神社(岡山市)にゴールする35kmのコースです。吉備津神社は、足利義満造営とされる本殿・拝殿とともに国宝指定になっています。このほかに短縮コースとして、足守コース18km、稻荷コース24km、吉備津彦コース32kmの3コースが設定されています。参加費は一人2,000円、募集人員は1,000名で、申込締め切りは2/17。ただいま参加者募集中です。



寅さんのblogより転載



詳しくはこちらのホームページをご覧ください。

<http://kibi35kjuso.web.fc2.com/index.html>

なお、ホームページには第1回(593人参加)および第2回大会(709人参加)のビデオもアップされています。